

(その三)

工場又は 事業場の名称	日立メディコ 柏事業場
----------------	-------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
19	29	99	34						

○ その他対策（19、29、39、49、59、99）を記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

11, 12, 21, 22, 23, 31, 32, 33, 34, 92は実施済み。
54, 94は一部適用済み。
19：部品清掃作業用アルコール類の代替品化（非VOC）を調査・検討中
29：使用部署毎に使用管理の強化（木目細かい管理）
99：塗装レス化の推進（SUS、亜鉛めっき鋼板、プレコート鋼板への切替え）

○ 備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
19	29	99							

(その四)

工場又は 事業場の名称	日立メディコ 柏事業場
----------------	-------------

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

	基準年度					
	年度					
使用量 (kg/年度)						.
						× 10
排出等の量 (kg/年度)						.
処理回収率 (%)						.

基準年度までに、浮屋根式タンク又は内部浮屋根式タンクに改造した固定屋根式タンクの基数

--	--

- 備考 1 この項の提出は任意であること。
 2 基準年度は、2 (1)の基準年度と一致させること。
 3 使用量及び排出等の量は、2 (1)の基準年度におけるものと一致させること。
 (使用量で1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)
 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。
 { (使用量 - 排出等の量) / 使用量 } × 100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
12	21 22 23		31 32 33 34	54		91 92 94			

その他対策 (19、29、39、49、59、99) を記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

備考 この項の提出は任意であること。